

『看護について』

当院は、厚生労働大臣が定める基準による看護を行っている保険医療機関で、患者さまの負担による付添看護は認めていません。
同基準のうち当院が行っている看護は7対1看護で、所定数の看護スタッフを配置しています。

『DPC対象病院について』

当院は、厚生労働大臣が定めるDPC対象病院（DPC標準病院群）であり、入院医療費は包括評価（DPC）と出来高評価を組み合わせで計算しています。

医療機関別係数	1.5270	基礎係数	1.0451	機能評価係数Ⅱ	0.0989
		機能評価係数Ⅰ	0.3647	救急補正係数	0.0183

『入院時食事療養について』

当院は、入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士又は栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後6時以降）、適温で提供しています。

『地方厚生（支）局長への届出事項』

【基本診療料】	・看護職員夜間配置加算(16対1) ・療養環境加算 ・重症者等療養環境特別加算 ・緩和ケア診療加算 ・栄養サポートチーム加算 ・医療安全対策加算1 ・感染対策向上加算1 ・患者サポート体制充実加算 ・重症患者初期支援充実加算 ・褥瘡ハイリスク患者ケア加算 ・ハイリスク妊娠管理加算 ・ハイリスク分娩管理加算 ・呼吸ケアチーム加算 ・術後疼痛管理チーム加算 ・後発医薬品使用体制加算1	・病棟薬剤業務実施加算1 ・病棟薬剤業務実施加算2 ・データ提出加算 ・入退院支援加算1 ・認知症ケア加算1 ・せん妄ハイリスク患者ケア加算 ・排尿自立支援加算 ・地域医療体制確保加算 ・特定集中治療室管理料3 （早期栄養介入管理加算・早期離床リハビリテーション加算） ・ハイケアユニット入院医療管理料1 （早期栄養介入管理加算・早期離床リハビリテーション加算） ・小児入院医療管理料4
【特掲診療料】	・外來栄養食事指導料の注3に規定する基準 ・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算 ・糖尿病合併症管理料 ・がん性疼痛緩和指導管理料 ・難治性がん性疼痛緩和指導管理加算 ・がん患者指導管理料イ ・がん患者指導管理料ロ ・がん患者指導管理料ハ ・がん患者指導管理料ニ ・外來緩和ケア管理料 ・糖尿病透析予防指導管理料 ・小児運動器疾患指導管理料 ・乳腺炎重症化予防・ケア指導料1・2 ・婦人科特定疾患治療管理料 ・下肢創傷処置管理料 ・慢性腎臓病透析予防指導管理料 ・腎代替療法指導管理料 ・二次性骨折予防継続管理料1・3 ・院内トリアージ実施料 ・救急患者連携搬送料 ・夜間休日救急搬送医学管理料の「注3」に掲げる救急搬送看護体制加算 ・外來放射線照射診療料 ・外來腫瘍化学療法診療料1 ・連携充実加算 ・がん薬物療法体制充実加算 ・ニコチン依存症管理料 ・療養・就労両立支援指導料の「注2」に掲げる相談支援加算 ・開放型病院共同指導料 ・がん治療連携計画策定料 ・肝炎インターフェロン治療計画料 ・外來排尿自立指導料 ・ハイリスク妊産婦連携指導料1 ・薬剤管理指導料 ・医療機器安全管理料1 ・医療機器安全管理料2 ・医療機器安全管理料（歯科） ・在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2 ・在宅腫瘍治療電場療法指導管理料 ・持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定 ・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続測定器を用いる場合) ・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続測定器を用いる場合) ・遺伝学的検査 ・BRCA1/2遺伝子検査 ・がんゲノムプロファイリング検査 ・HPV核酸検出及びHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定） ・ウイルス・細菌核酸多項目同時検出 ・検体検査管理加算（Ⅰ） ・検体検査管理加算（Ⅳ） ・国際標準検査管理加算 ・遺伝カウンセリング加算 ・遺伝性腫瘍カウンセリング加算 ・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算 ・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト ・ヘッドアップティルト試験 ・神経学的検査 ・小児食物アレルギー負荷検査 ・内服・点滴誘発試験 ・経頸静脈肝生検 ・前立腺針生検法（MRⅠ撮影及び超音波検査融合画像によるもの） ・精密触覚機能検査（歯科） ・画像診断管理加算Ⅰ ・CT撮影及びMRI撮影 ・冠動脈CT撮影加算 ・心臓MRI撮影加算 ・抗悪性腫瘍剤処方管理加算 ・外來化学療法加算1 ・無菌製剤処理科 ・心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ） ・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ） ・運動器リハビリテーション料（Ⅰ） ・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ） ・がん患者リハビリテーション料 ・急性期リハビリテーション加算 ・リンパ浮腫複合的治療料 ・静脈圧迫処置(慢性静脈不全) ・歯科口腔リハビリテーション料2 ・エタノールの局所注入（甲状腺） ・人工腎臓1 ・導入期加算1及び腎代替療法実績加算 ・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算 ・難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するL D L アフェレシス療法	・人工尿道括約筋植込・置換術 ・膀胱頸部形成術（膀胱頸部吊上術以外） ・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 ・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの） ・腹腔鏡下腔式子宮全摘手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの） ・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る） ・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がんに限る） ・腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術 ・医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術 ・輸血管理料Ⅰ ・周術期栄養管理実施加算 ・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算 ・胃瘻造設時嚥下機能評価加算 ・歯周組織再生誘導手術 ・広範囲顎骨支持型装置埋入手術 ・歯根端切除手術の「注3」 ・麻酔管理料（Ⅰ） ・麻酔管理料（Ⅱ） ・放射線治療専任加算 ・外來放射線治療加算 ・高エネルギー放射線治療 ・1回線量増加加算 ・強度変調放射線治療（IMRT） ・画像誘導放射線治療（IGRT） ・体外照射呼吸性移動対策加算 ・定位放射線治療 ・定位放射線治療呼吸性移動対策加算 ・画像誘導密封小線源治療加算 ・病理診断管理加算2 ・悪性腫瘍病理組織標本加算 ・口腔病理診断管理加算2 ・クラウン・ブリッジ維持管理料 ・外來・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ） ・歯科外來・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ） ・入院ベースアップ評価料66 ・看護職員処遇改善評価料55 ・頭蓋内腫瘍摘出術等23例 ・黄斑下手術等1,162例 ・鼓室形成手術等44例 ・肺悪性腫瘍手術等40例 ・経皮的カテーテル心筋焼灼術，肺静脈隔離術513例 ・靱帯断裂形成手術等172例 ・水頭症手術等30例 ・鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等2例 ・尿道形成手術等24例 ・角膜移植術0例 ・肝切除術等103例 ・子宮付属器悪性腫瘍手術等11例 ・上顎骨形成術等2例 ・上顎骨悪性腫瘍手術等21例 ・パセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）0例 ・母指化手術等3例 ・内反足手術等0例 ・食道切除再建術等2例 ・同種死体腎移植術等0例 ・区分4に分類される手術915件 ・人工関節置換術554例 ・乳児外科施設基準対象手術0例 ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術111例 ・冠動脈，大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む）及び体外循環を要する手術153例 ・経皮的冠動脈形成術178例 急性心筋梗塞に対するもの45例 不安定狭心症に対するもの23例 その他のもの110例 ・経皮的冠動脈粥腫切除術11例 ・経皮的冠動脈ステント留置術266例 急性心筋梗塞に対するもの12例 不安定狭心症に対するもの63例 その他のもの191例 令和5年1月～12月の症例数 ・令和6年の分娩件数190件 （医師7人、助産師23人） ・急性期充実体制加算に係る手術件数 全身麻酔による手術件数5,062件 全身麻酔による手術件数(緊急手術)403件 悪性腫瘍手術件数1,562件 腹腔鏡手術件数及び胸腔鏡手術件数1,027件 心臓カテーテル法による手術件数1,117件 消化管内視鏡による手術件数920件 令和5年4月～令和6年3月の症例数 令和7年1月1日 現在